昭和42年度

予算執行の実績報告書

——施策の成果——

東京都日野市

日野市立図書館
☎81−7354
13 70 158

受付
52.11.17
日野市立図書館

地方自治法第２３３条第４項の規定にもとづき昭和４２年度日野市一般会計及び各特別会計の各部門における主要な施策の成果、その他予算執行の実績について報告します。

昭和４３年　　月　　日

日野市長　有山　崧

次に記した日までに返して下さい。

'86.12.27

お問合せ・ご連絡は

中央図書館 ひまわり号	電話代 81−7354
多摩平児童図書館	電話 81−4744
高幡図書館	電話 91−7322
日野図書館	電話 84−0467
社会教育センター図書館	電話 83−2561
平山図書館	電話 91−7772
百草台児童図書館	電話呼 91−7001
市政図書室（市役所内）	電話呼 85−1111（内490）

内図M−31−8（80×120）　上45　　庁内印刷

1370158

予算執行の実績報告書

S42

…1枚で本1冊お貸し…ます。
★この券は他人に貸したり、譲ったりしないで下さい。
★この券をひろった方は、表記の落し主か図書館へ返して下さい。

内図M・31・3(50×60)51.1.　50,000

…内印刷

一　般　会　計

昭和４２年度一般会計決算のあらまし

1. 歳　入

○ 市　税

市税の収入は次表のとおり前年度に対し２３.５%の伸率を示している。

特に、市たばこ消費税は、４４.２%増と著しい伸びを示している。これは税率の改正によるところが大である。

市民税（個人分）は２７.５%増と、順調な伸びを示しているが、他方、法人分では７.６%と伸び悩みの状態である。

○ 臨時地方財政交付金

４２年度に限り市町村の道路目的財源の強化措置として交付された。

○ 国庫支出金

前年度に対し５１.５%の増加があつたが、これは騒音防止対策費（防音改築）滝合橋架設費及び、し尿処理施設（増設分）屋内運動場建築等による補助金によるものである。

○ 諸 収 入

収益事業収入配分金は、１２８,４００千円と前年度に対し８７.９%増と著しく伸びた。

また、日本住宅公団よりの受託事業費として、４８,５５２千円が収入された。

○ 地 方 債

才八小学校（仮称）校地取得債１０５,０００千円、その他7件に対し４９,０００千円の地方債の借入をした。（才三小防音改築繰越明許分2,０００千円を含む）

2. 歳　出

○ 人 件 費

給与改訂等実施したが、前年度の増加率３２.５%に対し、本年度増加率はわずか５.７%にとどまつた。

○ 公 債 費

起債充当事業の増加に伴い、前年度３３,１０４千円に対し、４７,１２２千円、４２.３%と大巾に増加したが、公債比率においては前年の４.１%が４.４%とわずかながらの増加にとどまつた。

○ 積 立 金

新庁舎建設費積立金として、本年度より基金として１０,０００千円を積立てた。

○ 繰 出 金

病院事業会計赤字補填として４１,２００千円、公債費財源繰出６,２０６千円、建設費繰出2,500千円、計４９,９０６千円の繰出を行い、また下水道事業会計へ６,２３５千円、国民健康保険事業会計へ１８,６６１千円、都市計画事業特別会計へ４７,４８５千円、その他運用基金へ４６７４千円、合計１２６,９６１千円の繰出しを行つた。

○ 普通建設事業

才三小防音改築工事、才八小校地取得事業等実施し、前年に対し４２.３%と大巾に増加した。

才二小防音改築工事及びし尿処理施設改修工事は、一部または全部を繰越明許費とし、公民館分館（平山地区センター）は事故繰越費として、翌年度繰越事業とした。

前年度決算との比較

年度別	予算額	歳入決算額	歳出決算額	差引残額	執行率	
					歳入	歳出
42年度	1,950,323	1,896,863	1,798,347	98,516	97.3	92.2
41年度	1,507,965	1,487,533	1,428,234	59,299	98.6	94.7
増減率	29.3	27.5	25.9	66.1		

性質別歳入歳出内訳

（歳　入）

区分	昭和42年度		昭和41年度		増減	
	決算額 A	構成比	決算額 B	構成比	A － B	増減率
地方税	1,106,516	58.3	896,210	60.2	210,306	23.5
臨時特例交付金 臨時地方財政交付金	551	－	18,078	1.2		
地方交付税	9,088	0.5	8,448	0.6	640	7.6
普通交付税						
特別交付税	9,088	0.5	8,448	0.6	640	7.6
小計	1,116,155	58.8	922,736	62.0	193,419	21.0
分担金及び負担金	17,143	0.9	18,809	1.3	△1,666	△8.9
使用料及び手数料	50,168	2.7	48,224	3.2	1,944	4.0
国庫支出金	246,046	13.0	157,356	10.6	88,690	56.4
都支出金	57,622	3.0	62,252	4.2	△4,630	9.3
財産収入	3,215	0.2	2,918	0.2	297	10.2
寄付金						
繰入金			48,886	3.3	△48,886	－
繰越金	59,299	3.1	30,593	2.1	28,706	93.8
諸収入	193,215	10.2	84,759	5.6	108,456	128.0
市債	154,000	8.1	111,000	7.5	43,000	38.7
合計	1,896,863	100.0	1,487,533	100.0	409,330	27.5

（歳　出）

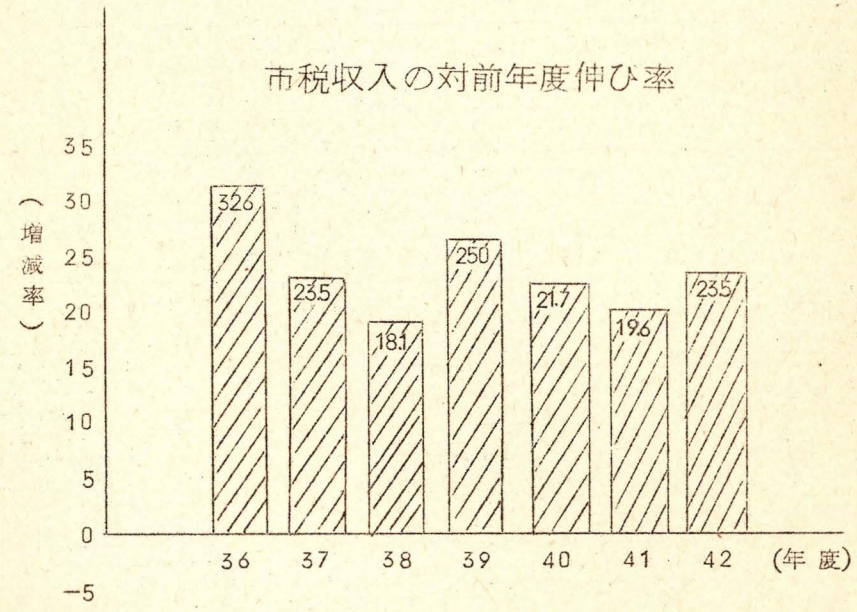
区分	昭和42年度		昭和41年度		増減	
	決算額 A	構成費	決算額 B	構成比	A － B	増減率
人件費	514,448	28.6	477,840	33.5	36,608	7.7
物件費	244,767	13.6	231,363	16.2	13,404	5.8
維持補修費	25,839	1.4	28,419	2.0	△ 2,580	△9.1
扶助費	86,530	4.8	43,210	3.0	43,320	100.3
補助費等	113,144	6.3	91,753	6.4	21,391	23.3
公債費	47,122	2.6	33,098	2.3	14,024	42.4
積立金	10,000	0.6				
投資出資貸付金	17,132	0.9	12,616	0.9	4,516	35.8
繰出金	126,961	7.1	77,341	5.4	49,620	64.2
小計	1,185,943	65.9	995,640	69.7	190,303	19.1
投資的経費	612,404	34.1	432,594	30.3	179,810	41.6
普通建設費	605,606	33.7	425,720	29.8	179,886	42.3
災害復旧費	4,799	0.3	4,224	0.3	575	13.6
失業対策費	1,999	0.1	2,650	0.2	△ 651	△24.6
合計	1,798,347	100.0	1,428,234	100.0	370,113	25.9

目的別歳出内訳

区分	昭和42年度		昭和41年度		増減	
	決算額 A	構成比	決算額 B	構成比	A － B	構成比
議会費	37,139	2.1	29,016	2.0	8,123	28.0
総務費	300,123	16.7	295,700	20.7	4,423	1.5
民生費	179,324	10.0	210,575	14.7	△31,251	△14.8
衛生費	245,210	13.6	185,980	13.0	59,230	31.8
労働費	3,718	0.2	5,750	0.4	△ 2,032	△35.3
農業費	32,658	1.8	26,681	1.9	5,977	22.4
商工費	21,841	1.2	14,450	1.0	7,391	51.1
土木費	266,099	14.8	139,738	9.8	126,361	90.4
消防費	53,424	3.0	48,740	3.4	4,684	9.6
教育費	611,683	34.0	438,500	30.7	173,183	39.5
災害復旧費						
公債費	47,128	2.6	33,104	2.4	14,024	42.4
合計	1,798,347	100.0	1,428,234	100.0	370,113	25.9

市税徴収実績

区分	予算額			調定額			収入済額			収入未済額			徴収率		
	現年度	滞納繰越	合計	現年度A	滞納繰越B	合計C	現年度D	滞納繰越E	合計F	現年度	滞納繰越	合計	D/A×100	E/B×100	F/C×100
普通税	1,039,804	13,950	1,053,754	1,073,106	25,996	1,099,102	1,053,331	14,190	1,067,521	19,775	11,806	31,581	98.2	54.6	97.1
(1)市民税	451,703	7,700	459,403	471,008	18,514	489,522	456,991	9,986	466,977	14,017	8,528	22,545	97.0	53.9	95.4
個人	319,873	7,250	327,123	335,564	18,061	353,625	321,658	9,881	331,539	13,906	8,180	22,086	95.9	54.7	93.8
法人	131,830	450	132,280	135,444	453	135,897	135,333	105	135,438	111	348	459	99.9	23.2	99.7
(2)固定資産税	393,409	5,750	399,159	404,025	5,989	410,014	398,905	3,678	402,583	5,120	2,311	7,431	98.7	61.4	98.1
純固定資産税	376,054	5,750	381,804	386,670	5,989	392,659	381,550	3,678	385,228	5,120	2,311	7,431	98.7	61.4	98.1
交納付金	17,355		17,355	17,355		17,355	17,355		17,355				100.0		100.0
(3)軽自動車税	6,859	500	7,359	8,457	1,493	9,950	7,819	526	8,345	638	967	1,605	92.5	35.2	83.9
(4)市たばこ消費税	115,715		115,715	115,296		115,296	115,296		115,296				100.0		100.0
(5)電気ガス税	72,117		72,117	74,320		74,320	74,320		74,320				100.0		100.0
(6)木材引取税	1		1												
目的税	36,667	220	36,887	38,645	1,641	40,286	38,151	844	38,995	494	797	1,291	98.7	51.4	96.8
都市計画税	36,667	220	36,887	38,645	1,641	40,286	38,151	844	38995	494	797	1,291	98.7	51.4	96.8
合計	1,076,471	14,170	1,090,641	1,111,751	27,637	1,139,388	1,091,482	15034	1,106,516	20,269	12,603	32,872	98.2	54.4	97.1



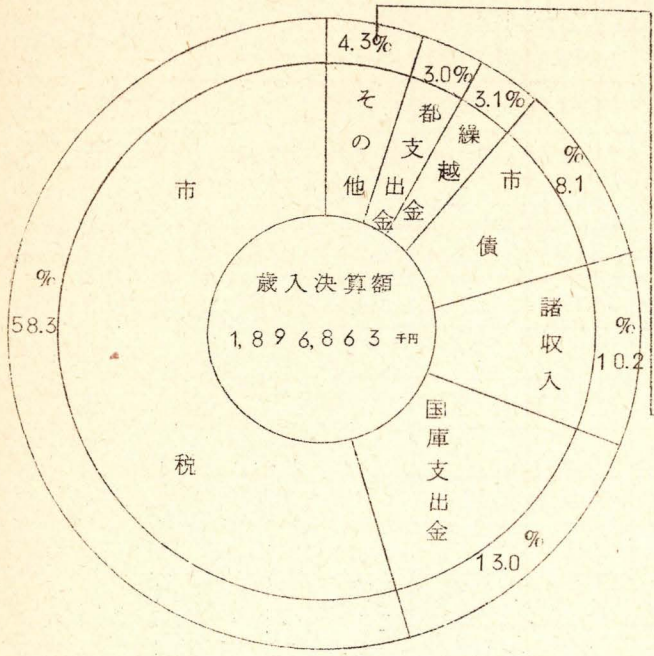
市税負担状況

区分	市税決算額	市民1人当り負担額	市民一世帯当り負担額
昭和42年度(A)	1,106,516千円	13,957円	43,817円
昭和41年度(B)	896,210	11,735	36,692
A − B	210,306	2,222	7,125
A／B	123%	119%	119%

○ 43年3月31日現在 { 人口 79,279人 / 世帯数 25,253世帯

○ 42年3月31日現在 { 人口 76,372人 / 世帯数 24,425世帯

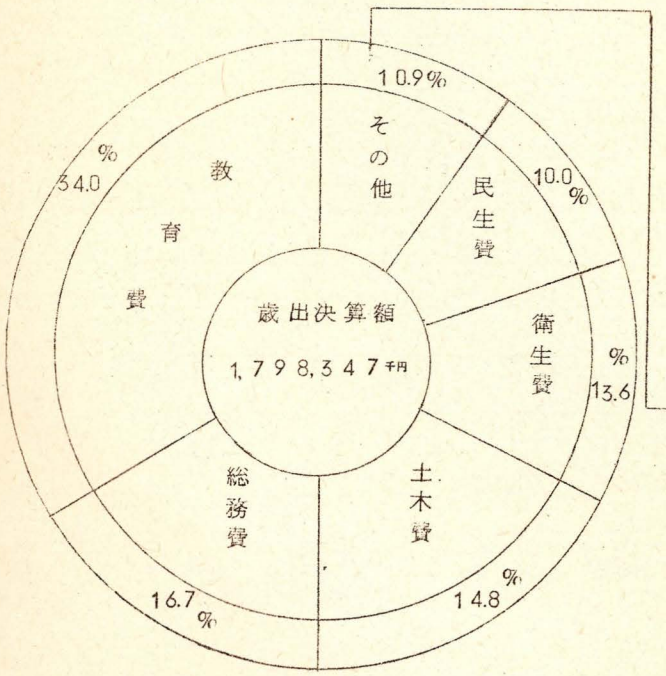
昭和４２年度歳入歳出決算構成図



昭和４３年３月３１日現在
人口 79,279
世帯 25,253

使用料及び手数料	2.7%
分担金及び負担金	0.9%
地方交付税	0.5%
臨時地方財政交付金	—
財産収入	0.2%

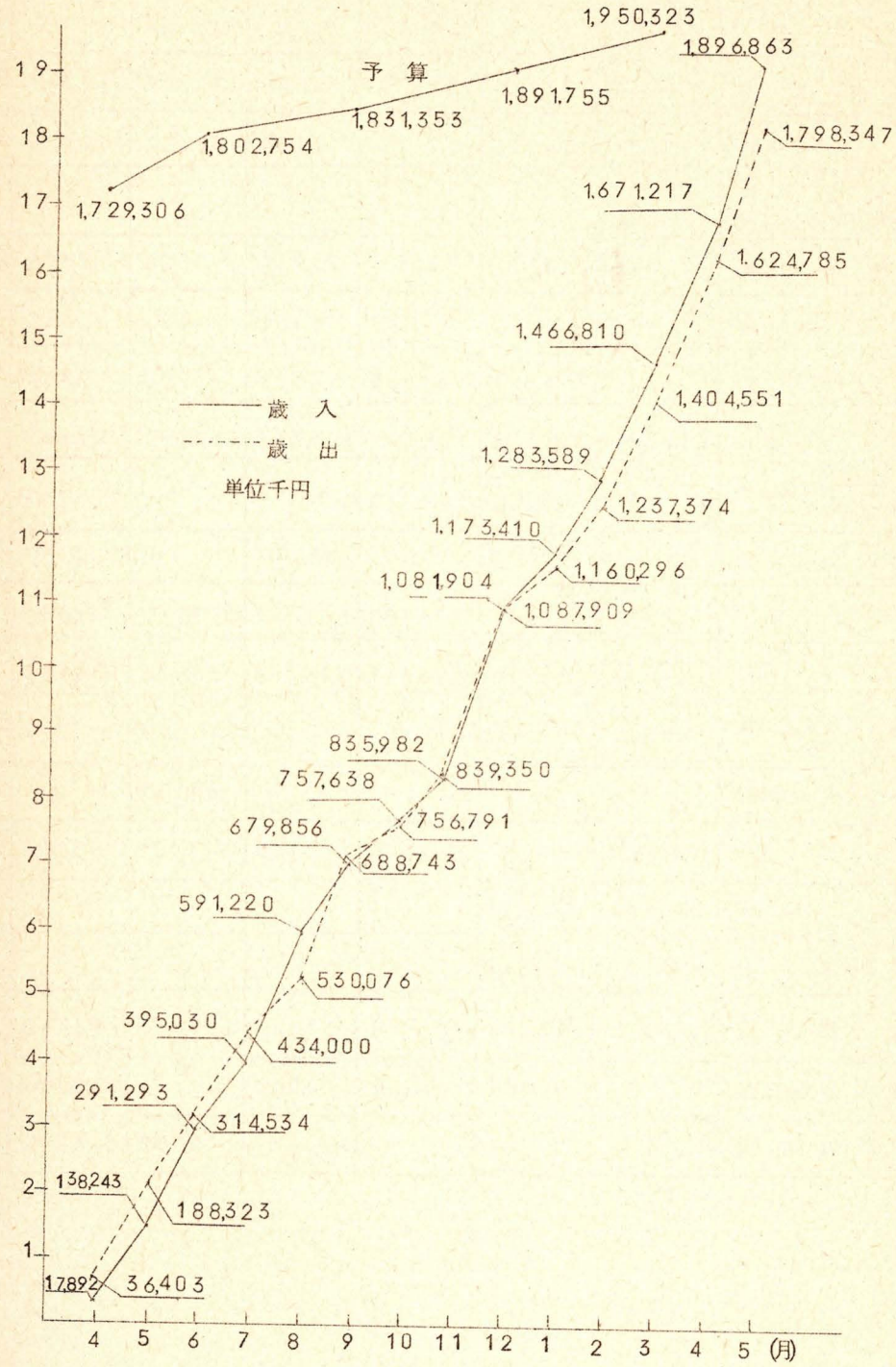
（一人当り 23,926円
一世帯当り 75,114円）



議会費	2.1%
労働費	0.2%
農業費	1.8%
商工費	1.2%
消防費	3.0%
公債費	2.6%

（一人当り 22,684円
一世帯当り 71,213円）

予算に対する歳入歳出比較表



一般会計資金収支の状況

（単位　千円）

区分		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	計
前月末残高		19,591	73,120	29,219	76,058	85,329	110,443	96,412	86,146	83,931	117,794	77,413	97,514	151,558	77,263	
収入	市税	13,631	110,333	77,175	73,954	146,637	71,205	53,031	58,061	145,074	69,879	101,849	109,585	47,890	28,212	1,106,516
	地方交付税 臨時地方財政交付金									551			9,088			9,639
	国庫支出金	3,083	3,127	10,557	22,934	5,528	7,326	19,671	1,852	37,663	14,037	4,182	36,390	79,276	380	246,046
	都支出金			755	351	120	638	295	11,465	2,680	3,683	1,023	5,247	6,589	24,816	57,622
	その他	1,178	6,891	64,563	6,498	43,905	9,467	4,785	6,966	59,954	3,907	3,125	22,911	70,652	172,238	512,753
	小計	17,892	120,351	153,050	103,737	196,190	88,636	77,782	78,344	245,922	91,506	110,179	183,221	204,407	225,646	1,896,863
歳計現金貸付金回収金または他会計借入金			4,520				6,000	4,000	4,000	2,000	500	7,000	3,000		50,000	81,020
一時借入金借入額			20,000	20,000	25,000		50,000	20,000	10,000	45,000	25,000	10,000	50,000	30,000		305,000
合計		17,892	144,871	173,050	128,737	196,190	144,636	101,782	92,344	292,922	117,006	127,179	236,221	234,407	275,646	2,282,883
歳出		36,403	151,920	126,211	119,466	96,076	158,667	68,048	82,559	248,559	72,387	77,078	167,177	220,237	173,559	1,798,347
歳計現金貸付金または他会計借入金返済金		4,520				10,000		4,000	2,000	500	20,000	5,000	5,000	30,000		81,020
一時借入金返済額						65,000		40,000	10,000	10,000	65,000	25,000	10,000	50,000	30,000	305,000
合計		40,923	151,920	126,211	119,466	171,076	158,667	112,048	94,559	259,059	157,387	107,078	182,177	300,237	203,559	2,184,367
昭和41年度または昭和43年度にかかる収支	収入	227,633	42,694											29,996	158,718	
	支出	151,073	79,546											38,461	115,395	
月末残高		73,120	29,219	76,058	85,329	110,443	96,412	86,146	83,931	117,794	77,413	97,514	151,558	77,263	192,673	
一時借入金現在高			40,000	40,000	65,000		30,000	30,000	30,000	65,000	25,000	10,000	50,000	30,000		
貸出金現在高						10,000	4,000	4,000	2,000	500	20,000	18,000	20,000	50,000		

性質別歳出における目的別歳出内訳

（単位千円）

性質別＼目的別	決算額	議会費	総務費	民生費	衛生費	労働費	農業費	商工費	土木費	消防費	教育費	災害復旧費	公債費
1.人件費	514,448	31,897	214,904	49,217	50,512	642	13,146	2,469	38,128	760	112,773		
2.物件費	244,767	5,077	45,352	8,399	73,532	28	1,782	1,636	6,589	4,387	97,979		6
3.維持補修費	25,839		1,852		192				22,406		1,389		
4.扶助費	86,530			84,942							1,588		
5.補助費等	113,144	165	15,449	5,300	13,755	1,049	11,141	9,986	961	44,124	11,214		
内訳 都に対するもの	42,145									42,145			
内訳 一部事務組合負担金	2,192				2,192								
内訳 その他に対するもの	68,807	165	15,449	5,300	11,563	1,049	11,141	9,986	961	1,979	11,214		
6.普通建設事業費	605,606		9,170	11,131	42,398		1,720		150,530	4,153	386,504		
内訳 補助事業費	286,454				31,000				35,552		219,902		
内訳 単独事業費	270,600		9,170	11,131	11,398		1720		66,426	4,153	166,602		
内訳 受託事業費	48,552								48,552				
7.災害復旧事業費	4,799						4,799						
内訳 補助事業費													
内訳 単独事業費	4,799						4,799						
8.失業対策事業費	1,999					1,999							
9.公債費	47,122												47,122
10.積立金	10,000		10,000										
11.投資及び出資金	9,382		396		8,680		70				236		
12.貸付金	7,750							7,750					
13.繰出金	126,961		3,000	20,335	56,141				47,485				
歳出合計	1,798,347	37,139	300,123	179,324	245,210	3,718	32,658	21,841	266,099	53424	611,683		47,128
国庫支出金	246,046			62,632	7,000	18			22,264		154,132		
都支出金	57,622		18,520	7,929	12,501	6	9,053		4,357		5,256		
使用料、手数料	42,783		3,478	1,770	25,015				1,783		8,989		1,748
分担金、負担金、寄付金	17,143			15,030			574		1,539				
財産収入													
繰入金													
諸収入	179,206			2,007	4,000				119,952		53,247		
繰越金	1,575										1,575		
地方債	149,000				12,000				9,000		128,000		
税等	1,104,972	37,139	278,125	89,956	184,694	3,694	23,031	21,841	107,204	53,424	260,484		45,380

性質別歳出に対する財源内訳

（単位　千円）

区分	歳出合計	歳計剰余金又は翌年度歳入繰上充用金	歳入合計	国庫支出金	都支出金	使用料手数料	分担金、負担金、寄付金	財産収入	繰入金	諸収入	繰越金	地方債	税等
1.人件費	514,448			939	3,009	8,481							502,019
2.物件費	244,767			12,412	28,039	31,555	14,825			2,007			155,929
3.維持補修費	25,839						1,539						24,300
4.扶助費	86,530			52,476	3,154		205						30,695
5.補助費等	113,144				4,221					247			108,676
内訳 都に対するもの	42,145												42,145
内訳 一部事務組合負担金	2,192												2,192
内訳 その他に対するもの	68,807				4,221					247			64,339
6.普通建設事業費	605,606			180,219	15,563	963	262			176,952	1,575	149,000	81,072
内訳 補助事業費	286,454			180,219	9,843					50,400	1,575	44,000	417
内訳 単独事業費	270,600				5,720	963	262			78,000		105,000	80,655
内訳 受託事業費	48,552									48,552			
7.災害復旧事業費	4,799				3,636		312						851
内訳 補助事業費													
内訳 単独事業費	4,799				3,636		312						851
8.失業対策事業費	1,999												1,999
9.公債費	47,122					1,784							45,338
10.積立金	10,000												10,000
11.投資及び出資金	9,382												9,382
12.貸付金	7,750												7,750
13.繰出金	126,961												126,961
歳出合計	1,798,347			246,046	57,622	42,783	17,143			179,206	1,575	149,000	1,104,972
歳入振替項目						7,385		3,215		14,009	57,724		82,333
歳計剰余金又は翌年度歳入繰上充用金		98,516										5,000	93,516
歳入合計			1,896,863	246,046	57,622	50,168	17,143	3,215		193,215	59,299	154,000	1,116,155

地方債現在高の状況

区分	昭和41年度末現在高 (A)	昭和42年度発行額 (B)	昭和42年度元利 元金(C)	昭和42年度元利 利子
1. 普通債	378,395	156,000	17,434	24,407
(1) 一般補助事業債	13,480	2,000	116	834
(2) 一般単独事業債	24,940	14,000	1,332	1,644
(3) 公営住宅建設事業債	16,296		713	1,035
(4) 義務教育施設整備事業債	231,075	128,000	10,296	15,141
(5) 清掃事業債	64,331	12,000	4,115	4,078
(6) 厚生福祉施設整備事業債	28,000		730	1,660
(7) その他	273		132	15
2. 郵貸付金	36,122		1,462	2,244
合計	414,517	156,000	18,896	26,651

地方債借入先別および利率別現在高の状況

借入先＼利率		昭和41年度末現在高 (A)	昭和42年度発行額 (B)	昭和42年度償還元金額 (C)
1. 政府資金		321,579	51,000	10,004
内訳 (1) 資金運用部		184,146	26,000	6,385
内訳 (1) 資金運用部 内訳	(ア)(イ)(ウ)以外のもの	129,146	14,000	3,534
内訳 (1) 資金運用部 内訳	(イ) 厚生年金	27,000	12,000	2,121
内訳 (1) 資金運用部 内訳	(ウ) 国民年金	28,000		730
内訳 (2) 簡易保険局		137,433	25,000	3,619
2. 公営企業金融公庫				
3. 市中銀行		42,000	105,000	6,200
4. 共済組合(恩給組合含む)		14,816		1,230
5. その他		36,122		1,462
合計		414,517	156,000	18,896
上記内訳	証書借入分	407,701	51,000	18,322
上記内訳	証券発行分	6,816	105,000	574
上記内訳	うち登録債	6,816	105,000	574

高の状況

(単位 千円)

償還額	Dの財源内訳		差引現在高	Eの借入先別内訳	
計 (D)	特定財源	税等	A+B−C(E)	政府	その他
41,841	1,748	40,093	516,961	362,575	154,386
950		950	15,364	15,364	
2,976		2,976	37,608	24,692	12,916
1,748	1,748		15,583	15,583	
25,437		25,437	348,779	207,979	140,800
8,193		8,193	72,216	71,546	670
2,390		2,390	27,270	27,270	
147		147	141	141	
3,706		3,706	34,660		34,660
45,547	1,748	43,799	551,621	362,575	189,046

利率別現在高の状況

(単位 千円)

差引現在高	Dの利率別内訳		
A+B−C (D)	6分3厘以下	6分5厘以下	7分6厘以下
362,575	37,103	325,472	
203,761	11,955	191,806	
139,612	11,955	127,657	
36,879		36,879	
27,270		27,270	
158,814	25,148	133,666	
140,800			140,800
13,586		670	12,916
34,660		34,660	
551,621	37,103	360,802	153,716
440,379	37,103	360,132	43,144
111,242		670	110,572
111,242		670	110,572

普通建設事業施設別財源内訳

（単位　千円）

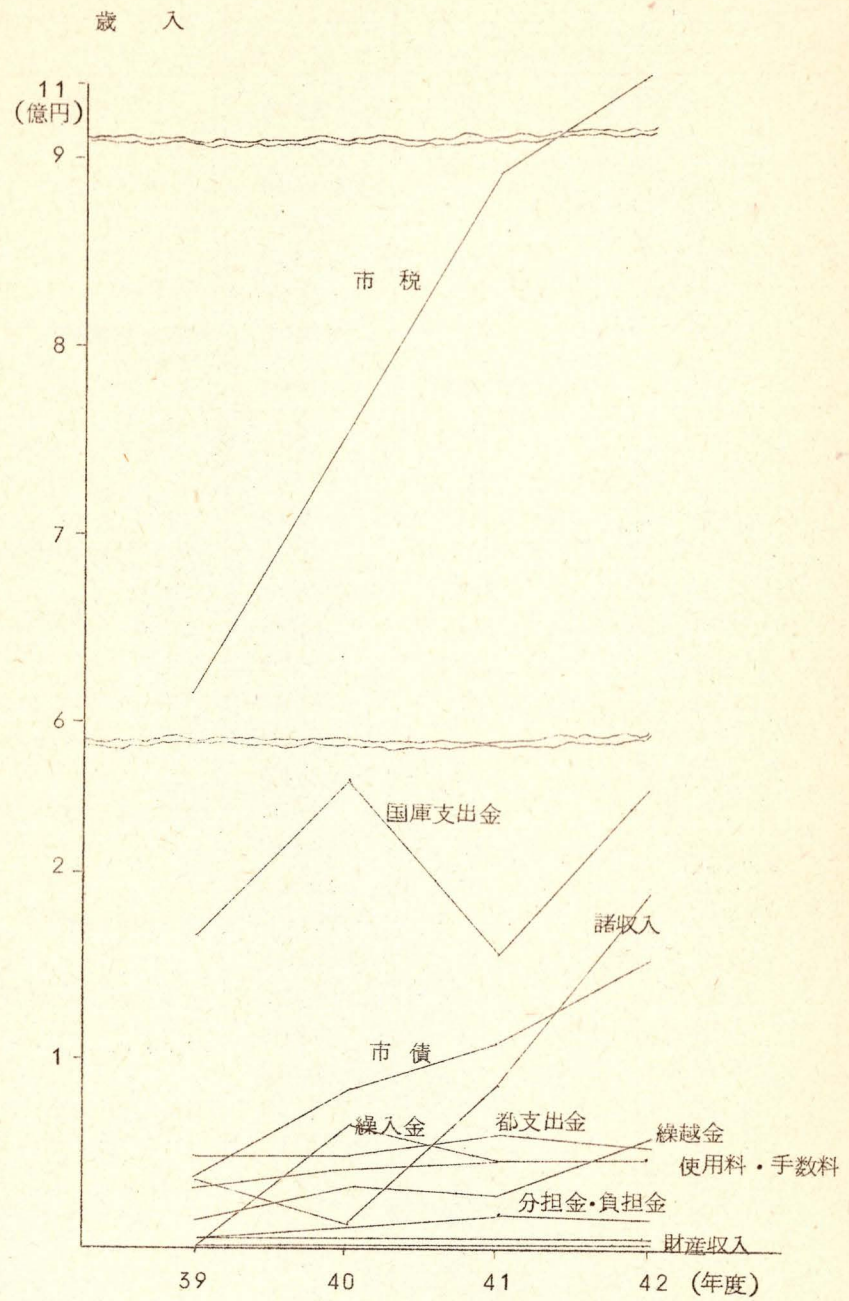
区分		決算額	左の内訳					内訳					
			社会福祉施設	清掃施設	農業施設	道路橋梁		住宅施設	消防施設	小中学校施設	社会教育施設	保健体育施設	その他
1. 補助事業費		286,454		31,000		35,552				219,902			
財源内訳	国庫支出金	180,219		7,000		22,263				150,956			
	都支出金	9,843		9,000						843			
	分担金、負担金												
	地方債	44,000		12,000		9,000				23,000			
	その他特定財源	50,575		2,000		4,000				44,575			
	一般財源	1,817		1,000		289				528			
2. 単独事業費		270,600	11,131	5,833	1,720	60,010		963	4,153	152,116	5,536	8,950	20,188
財源内訳	都支出金	5,720	664		699	4,357							
	分担金、負担金	262			262								
	地方債	105,000								105,000			
	その他特定財源	48,963		1,000		36,000		963		7,000		3,000	1,000
	一般財源	110,655	10,467	4,833	759	19,653			4,153	40,116	5,536	5,950	19,188
3. 受託事業費		48,552				48,552							
財源内訳	国庫支出金												
	都支出金												
	分担金、負担金												
	地方債												
	その他特定財源	48,552				48,552							
	一般財源												
合計		605,606	11,131	36,833	1,720	144,114		963	4,153	372,018	5,536	8,950	20,188

主な投資的経費の執行状況

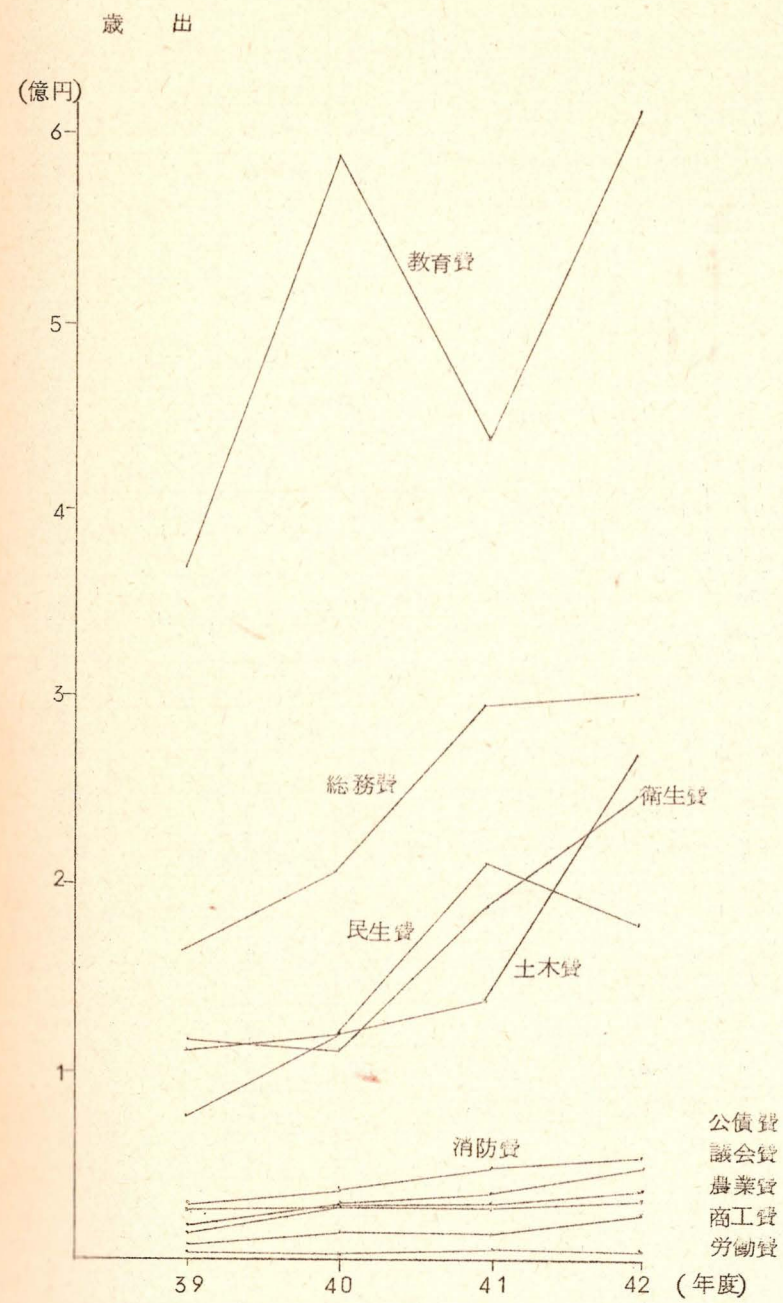
（単位　千円）

建設事業名	事業費	左の		財源内訳			備考
		国庫支出金	都支出金	市債	その他特定財源	一般財源	
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
慰霊塔敷地その他買収	3,090	0	0	0	0	3,090	
多摩平行政センター用地買収	2,800	0	0	0	0	2,800	債務負担による
多摩平行政センター建物買収	700	0	0	0	0	700	〃
浄書印刷関係備品	2,299	0	0	0	0	2,299	
児童遊園施設整備事業	3,011	0	664	0	0	2,347	
保育園施設整備事業	7,939	0	0	0	0	7,939	
し尿処理施設整備事業	31,000	7,000	9,000	12,000	0	3,000	継続事業増設―部翌年度逓次繰越とする。
浅川自動水門工事 平山用水堰復旧工事	4,799	0	3,636	0	262	901	
高幡用水土地改良工事	1,720	0	699	0	312	709	
道路新設改良工事	47,854	0	3,857	0	0	43,997	
滝合橋建設工事	35,535	22,263	0	9,000	0	4,272	
受託事業（日本住宅公団）	47,200	0	0	0	47,200	0	補助10号線、一部翌年度繰越明許とする。
公園整備事業	2,358	0	0	0	0	2,358	
排水管布設工事（吹上団地）	3,095	0	0	0	0	3,095	
消防施設整備事業	3,298	0	0	0	0	3,298	
才五小学校屋内運動場建築工事	21,750	5,322	843	10,000	0	5,585	
才四、才五、潤徳小仮設教室建築工事	9,250	0	0	0	0	9,250	
才八小学校校地取得事業	125,546	0	0	105,000	0	20,546	
才四小学校校地買収（公団）	924	0	0	0	0	924	債務負担による
才五小学校校地買収（〃）	2,382	0	0	0	0	2,382	〃
才六小学校校地買収（〃）	2,682	0	0	0	0	2,682	〃
才三小学校防音改築工事（明許分）	38,296	34,721	0	3,575	0	0	前年度繰越明許
才三小学校防音改築工事	106,200	76,551	0	8,000	0	21,649	
才二小学校防音改築工事	23,094	15,092	0	3,000	0	5,002	一部翌年度繰越明許とする
才六小学校防音改築工事（併行）	19,030	14,451	0	0	0	4,579	
才二中学校仮設教室建築工事	2,200	0	0	0	0	2,200	
才二中学校校地買収（公団）	1,150	0	0	0	0	1,150	債務負担による
新東光寺地区センター建築工事	2,265	0	0	0	0	2,265	
多摩平地区センター建築工事	1,617	0	0	0	0	1,617	
市営グランド整備事業	2,359	0	0	0	0	2,359	
市民プール整備事業	6,507	0	0	0	0	6,507	
	561,950	175,400	18,699	150,575	47,774	169,502	

款別歳入歳


歳　入
11
(億円)
9
8
7
6
2
1
市　税
国庫支出金
諸収入
市　債
繰入金
都支出金
繰越金
使用料・手数料
分担金・負担金
財産収入
39
40
41
42
(年度)

出決算推移


歳　出
(億円)
6
5
4
3
2
1
教育費
総務費
衛生費
民生費
土木費
消防費
公債費
議会費
農業費
商工費
労働費
39
40
41
42
(年度)

各款節別決算額一覧表

（単位　円）

節別＼区分	1 議会費	2 総務費	3 民生費	4 衛生費	5 労働費	6 農業費	7 商工費	8 土木費	9 消防費	10 教育費	11 災害復旧費	12 公債費	13 諸支出金	計 予算額	計 決算額
1.報酬	16464,000	630,900	676800	0	4800	1764,000	33,600	0	650,400	3,195844	0	0	0	23,777,971	23,420,544
2.給与	4061,200	104,366619	26,826136	25,718128	349,000	6213,800	1,276300	21,049,780	109,500	59,853990	0	0	0	250290,331	249,824,453
3.職員手当	101 35,805	98,129,529	19,165,822	22,196,702	255,323	4572224	1,036822	15097,405	0	44,210758	0	0	0	216771,404	214,800,390
4.共済費	1236405	9,776,811	2549048	2,596,973	33,968	595,961	121,929	1920810	0	5,618,264	0	0	0	24610,748	24450,169
5.災害補償費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	60,400	0	0	0	75000	60400
6.恩給及び退職金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7.賃金	0	647,470	229,538	255800	22,800	30000	60000	1,199,550	0	3,789,445	0	0	0	6677,800	6234,603
8.報償費	9300	5534693	3,077,260	246350	0	275,750	125645	61,000	164870	5p10558	0	0	0	15,120462	14505,426
9.旅費	1,341,000	2250028	248175	354810	8,420	341,540	26640	136710	165000	2,316985	0	0	0	8,150410	7,189308
10.交際費	1398,565	2,440,929	0	0	0	99,420	0	35425	67,345	442,286	0	0	0	4520,000	4,485,970
11.需用費	1,514493	19,009,915	11,018,469	15,825,267	73,787	1086,667	301,676	4936527	541,489	35,919867	0	160	0	94,040,654	90,228,317
12.役務費	59,543	6596901	836560	507,630	0	22700	19,200	69114	37160	3,463,593	0	5874	0	12615615	11,618,275
13.委託料	200000	8,022,752	17,709,519	53,089,330	0	61,000	1,085000	2509,240	43589,000	16369,557	0	0	0	144,734,962	142,635,398
14.使用料及賃借料	34,190	1,806,142	9140	153,310	44,770	90,990	13,880	12,660	0	2,199,798	0	0	0	5,071,860	4364880
15.工事請負費	0	2805,152	11,759,515	38,715725	0	6,519,000	0	157,160,288	2333,000	251,469,531	0	0	0	580,404880	470762,211
16.原材料費	0	0	62,750	40630	1,876,922	2590	0	4302220	0	1,565,382	0	0	0	8505000	7,850,494
17.公有財産購入費	0	6,983,325	0	3,990,000	0	0	0	4220472	0	132,706,888	0	0	0	156541,370	147,900,685
18.備品購入費	519660	6340,860	357,011	3,032754	0	47,600	130,000	1253,708	3,949,510	34,396009	0	0	0	50854,420	50,027,112
19.負担金補助及交付金	165,100	7,838,235	2212,407	13,574,000	1,048,500	9,595,147	9,860,168	4,192,080	1,814,118	6,105293	0	0	0	58812,900	56405,048
20.扶助費	0	0	62240,493	0	0	0	0	0	0	1,588,452	0	0	0	66486,000	63,828,945
21.貸付金	0	0	0	0	0	0	7,750,000	0	0	0	0	0	0	7,750,000	7,750,000
22.補償補填及賠償金	0	566,847	10000	91,225	0	0	0	457,152	0	111,600	0	0	0	4,371,600	1,236,824
23.償還金利子及割引料	0	2979,273	0	0	0	0	0	0	0	1,052,917	0	47,122315	0	52899,183	51,154,505
24.投資及び出資金	0	396434	0	868,000	0	70000	0	0	0	235680	0	0	0	9,387,000	9,382,114
25.積立金	0	13000,000	1,200000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	14201,000	14,200,000
26.寄付金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
27.公課費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
28.繰出金	0	0	19,134,900	56,141000	0	1270,000	0	47,485,000	0	0	0	0	0	124,057,000	124,030,900
予備費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9,595,759	0
合計	37,139,261	300,122,815	179,323543	245,209,634	3,718,290	32,658389	21,840,860	266,099,141	53,423,392	611,683,097	0	47,128,349	0	1,950,323,329	1,798,346,771

一　般　会　計

歳　入

款	項	予算現額	決算額	収入率	執行の実績
1. 市税		1,090,641	1,106,516	101.5	月別市税の収入状況
	1. 市民税	459,403	466,976	101.6	
	2. 固定資産税	399,159	402,584	100.9	
	3. 軽自動車税	7,359	8,345	113.4	
	4. 市たばこ消費税	115,715	115,296	99.6	
	5. 電気ガス税	72,117	74,319	103.1	
	6. 木材引取税	1	0	0	
	7. 都市計画税	36,887	38,996	105.7	
2. 臨時地方財政交付金		551	551	100.0	昭和42年度地方財政特別措置法による。道路財源（市道の延長により按分）
	1. 臨時地方財政交付金	551	551	100.0	
3. 地方交付税		9,088	9,088	100.0	
	1. 地方交付税	9,088	9,088	100.0	
4. 分担金・負担金		21,071	17,143	81.4	児童措置費負担金　14,825　道路損傷負担金　1,539 老人措置費負担金　205　土地改良費負担金　574
	1. 負担金	21,071	17,143	81.4	
5. 使用料及び手数料		49,819	50,168	100.7	
	1. 使用料	21,669	21,705	100.2	市民施設使用料　30　福祉施設使用料　11　保育所使用料　1,760 社会教育施設使用料　1,111　幼稚園使用料　7,878　市営住宅使用料（372戸）10,915
	2. 手数料	28,150	28,463	101.1	戸籍手数料　3,094　保健衛生手数料　56　税務手数料　354 清掃手数料　24,959
6. 国庫支出金		264,561	246,046	93.0	
	1. 国庫負担金	62,341	62,595	100.4	義務教育教材費負担金　老人保護費負担金　児童保護費負担金　生活保護費負担金 身体障害者保護費負担金等収入した。
	2 国庫補助金	200,815	181,555	90.4	し尿処理施設整備事業（継続）7,000　滝合橋建設22,263　才五小屋体建設5,322 騒音防止対策事業　145,634　小中学校準要保護費補助金、その他1,336を収入した。なお、才二小学校防音改築は、一部翌年度繰越（明許）事業となり、このため25,601千円が翌年度収入となつた。
	3. 国庫委託金	1,405	1,896	134.9	国民年金事務費委託金　厚生年金取扱事務委託金　児童扶養手当事務委託金
7. 都支出金		54,984	57,622	104.8	
	1. 都負担金	5,584	4,978	89.1	民生委員活動費負担金　老人保護費負担金　児童福祉費負担金等収入した。
	2. 都補助金	34,518	35,904	104.0	選挙関係費補助金 1,080　民生関係費補助金 2,471　し尿処理施設（継続分）9,000　土木関係費補助金 3,857　災害復旧費補助金 4,335　市町村振興交付金 5,297　等収入した。

月別市税の収入状況

月	収入額	月	収入額	月	収入額
4月	13,631	9月	71,205	2月	101,849
5月	110,333	10月	53,031	3月	109,585
6月	77,175	11月	58,061	4月	47,890
7月	73,954	12月	145,074	5月	28,212
8月	146,637	1月	69,879	計	1,106,516

普通交付税				特別交付税
基準財政需要額	基準財政収入額	交付基準額	交付額	
555,866	743,224	△187,358	0	9,088 千円

歳　入

款	項	予算現額	決算額	収入率	執行の実績
	3. 都委託金	14,882	16,740	112.5	都税取扱費委託金　16,364　諸統計事務委託料　331等収入した。
8. 財産収入		2,589	3,215	124.2	
	1. 財産運用収入	1,828	1,933	105.7	元直営診療所賃借料３６０　公益質屋基金利子 1,４５４等収入した。
	2. 財産売払収入	761	1,282	168.3	公益質屋流質物売払代及び平山小学校三小、二小解体売払代等収入した。
9. 寄付金		1	0	0	
	1. 寄付金	1	0	0	
10. 繰入金		1	0	0	
	1. 特別会計繰入金	1	0	0	
11. 繰越金		59,298	59,299	100.0	純繰越金　５７,７２４　繰越事業費繰越財源充当額（三小分）1,５７５
	1. 繰越金	59,298	59,299	100.0	
12. 諸収入		214,619	193,215	90.0	
	1. 延滞金加算金及過料	1,501	2,766	184.3	
	2. 市預金利子	1,000	2,194	219.4	小口事業資金元利収入　　厚生施設建設資金元利収入
	3. 貸付金元利収入	8,110	8,129	100.2	競輪事業収入配分金　９５,９００　競艇事業収入配分金　３２,５００
	4. 収益事業収入	110,000	128,400	116.7	
	5. 雑入	2,008	3,174	158.1	日本住宅公団進入路工事費　　翌年度繰越明許分　４３,４４８
	6. 受託事業収入	92,000	48,552	52.8	
13. 市債		183,100	154,000	84.1	衛生債　し尿処理施設整備事業（継続分）　12,000 土木債　滝合橋建設事業　9,000 教育債　才八小学校（仮称）校地取得事業　１０５,０００　才五小屋体建設事業　10,000 才二小学校防音改築　3,000　才三小学校防音改築　8,000　才三小学校防音改築（前年繰越明許分）2,000　公民館分館（平山地区センター）建設事業　5,000 ○　才二小学校防音改築（繰越明許）8,000は翌年度収入となる。
歳入合計		1,950,323	1,896,863	97.3	

歳　出

款	項	予算現額	決算額	執行率	施策の成果及び予算執行の実績
1. 議会費		37,505	37,139	99.0	○ 会議開催 定例会4回（延29日）　臨時会2回（延2日）　全員協議会5回（延5日）　総務委員会14日　文教委員会10日　厚生委員会17日　産業建設委員会9日　都市計画委員会9日　水道委員会7日　議会運営委員会9日　厚生・文教合同審査会2日　総務・文教合同審査会1日　決算委員会2日　代表者会議2日 ○ 案件内容 条例23件　予算30件　決算8件　専決処分3件　契約7件　選挙選任2件　その他13件　決議3件　意見書1件 議決顚末：可決 88件／継続審査 2件 ○ 請願・陳情 受付件数59件　採択39件（一部採決を含む）　不採決5件　継続審査14件　取り下げ2件
	1. 議会費	37,505	37,139	99.0	
2. 総務費		306,615	300,123	97.9	○ 人事院勧告による給与改訂の実施　平均改訂率　7.0% ○ 勧奨退職を実施　4名 ○ 事務近代化にともない電気需要の増大により、危険が予想されたので庁舎配線改修を行なつた。 ○ 支所・出張所の窓口を改造し、市民の利便とサービスに努めた。 ○ 緑ケ丘自治会館の増築及び万願荘簡易水道切替工事の補助を行い、市民の福祉増進をはかつた。 ○ 事務能率化をはかるため、11月より浄書印刷委託事務を実施し成果を上げた。 ○ 慰霊塔敷地及び同地への通路敷の買収、浅川河川敷維作補償。 ○ 新庁舎建設基金の積立を実施した。 ○ マスタープランの策定、住みよい都市づくりを目標に長期的観点からの位置づけのため調査会を設置（一次、二次）し、その基本的総合計画を完成し、日野市基本的総合計画審議会に諮問するための準備を完了した。 ○ 行政事務の改善、事務管理講座の実施、及び事務能率向上運動の一環とし、改善提案募集を実施し、行政事務の向上をはかり成果が上がつた。 ○ 町名、地番の整理を実施するため、地籍図を作成し行政事務の円滑をはかつた。 ○ 社会教育センター及び大小地区センターの設置について推進した。 ○ 市民便利帳の発行、市政案内として全家庭に配布し、複雑多岐になつてきた市役所の組織及び手続等の理解方法として広く活用され、その成果を見た。
	1. 総務管理費	225,185	219,557	97.5	

款	項	予算現額	決算額	執行率	施策の成果及び予算執行の実績
	2. 徴税費	54,815	54,204	98.9	○ 納期前納付に対する報奨金は広報等にＰＲしたため、昨年に比べ2.7倍に増加した。とくに大口納税者の前納が目立つてきた。 ○ 納税貯蓄組合に対する助成金は、組合員及び取扱税額が増加したにもかかわらず、昨年とほぼ同じである。これは納期内納付を奨励し、納期に遅れた場合は交付率を下げたためである。
	3. 戸籍住民登録費	15,459	15,362	99.4	○ 戸籍届書類の改善及び住民基本台帳制度の実施にともなう方式、帳票様式等の研究を重ね整備をはかつた。 ○ 米穀配給通帳の切替交付、配給制度ＰＲ及び業務指導を通じて配給秩序の維持につとめた。 ○ 事務の円滑迅速適正処理をはかるため、本庁、支所、出張所間の逓送制度の強化をはかり、市民のサービスにつとめた。
	4. 選挙費	7,403	7,339	99.1	○ 東京都知事選挙を執行した。 投票率 70.9% ○ 未登録有権者の申し出を積極的に推進し、その向上をはかつた。
	5. 統計調査費	396	379	95.5	○ 商業、工業、人口動態等各種統計調査を実施し、その実態を把握することができ、市行政資料としての役割を果した。
	6. 市民施設費	154	112	72.1	
	7. 監査委員費	3,203	3,170	99.0	○ 例月出納検査１２回　定期検査３回　随時検査１回　決算審査２回を実施した。
3. 民生費		182,802	179,323	98.1	○ 定例民生委員協議会及び東西南部ブロック民生委員協議会を隔月に開催、意見交換、研究、討討議を行い、さらに地域の問題ケース更正指導にあたり、福祉の増進につとめた。 ○ 身障者に対し乗者券割引証３３３件、補装具１４件の交付を行い、身障者の福祉増進につとめた。 ○ 遺家族に対する遺族特別弔慰金、給付金、年金等の取扱いを行い、なお１０月より引揚者特別交付金が支給されるにあたり引揚者の援護に努めた。 ○ 社会福祉協議会の指導、さらに社会福祉事業を強力に推進するために委託料を交付し、学童保育の実施ならびに福祉活動専門員を設置し、活発な事業を展開実績を上げた。 ○ 敬老金を７０才以上の老人に支給し、敬老思想の普及に努めた。
	1. 社会福祉費	46,715	45,722	97.9	
	2. 児童福祉費	63,539	63,246	99.5	○ 児童遊園整備を行い民間管理であつた日野台第一広場、東町各施設を市立児童遊園とした。また自治会管理の児童遊園７ケ所に補助金を交付し、新設補修をした。 ○平山保育園、多摩平保育園を増設、あわせて定員７４名の増員をはかつた。さらに月平均514人の措置児を収容し、保育に恵まれない乳幼児の保育に努め児童福祉の増進に努めた。 ○ 民間保育所に月平均３１３人の措置を委託、保育に欠ける乳幼児の福祉増進をはかつた。
	3. 生活保護費	64,998	62,860	96.7	○ 生活保護法に基づき生活困窮者の援護に努め、新規に年間１０９世帯が保護開始し、７５世帯が自立更正し実績を上げた。
	4. 災害救助費	98	76	77.6	○ (株)小笠原製作所火災に際し見舞金を支給した。
	5. 国民年金費	7,452	7,419	99.5	○ 搬出年金　未加入者の適用推進につとめ、新規に、強制1,１５５人、任意４５７人、計1,612人が被保険者になつた。 ○ 福祉年金未請求者の解消推進につとめ、新規に１００人が老令福祉年金受給権者になつた。
4. 衛生費		280,224	245,210	87.5	○ 定期予防接種については年々実績を高めてきたが、本年より任意の予防接種であるインフルエンザ、日本脳炎の予防接種の実施主体（実施重点対象者）が市町村に移されたため、予防接種関係では、この二種に大きな予算と目標がおかれ、特に当市では実施重点対象者以外の一般
	1. 保健衛生総務費	81,293	80,448	99.0	

歳　出

款	項	予算現額	決算額	執行率	施策の成果及び予算執行の実績
					市民全員に対しても費用の全額を負担して実施し大きな成果をおさめた。 ○ 伝染病発生については、２６名という過去にない少数にとどまり、これも市内各関係者を集めて、講習会、またクレゾール入り乳剤の各家庭配布、伝染病予防パンフレットの配布等により大きな成果をおさめた。 ○ 結核予防関係の一般市民については従来通りの実施で年々成果を上げている。幼稚園、保育園の園児については、従来一般市民検診と合せて実施していたが、夏休の健康管理ということを７月に実施し成果をあげた。 ○ 昆虫駆除については、各自治会単位の一斉防除を呼びかけ、またアルバイトを雇上げ、発生源の駆除対策、自治会への指導、応援を行つた。薬剤等については必要に応じた配布をするため自治会より希望をとり、効果的な配布計画のもとに成果を上げた。 ○ 火葬場の整備拡充のため用地買収と、待合所の建設を行つた。また墓地に水道を新設し、使用者の便をはかつた。
	2. 清掃費	181,777	147,608	81.2	○ 既設し尿処理施設８７Kℓ/日はすでに限界に近い状態にあり、人口増加する将来に対処するため、本年には２ケ年の継続事業により６０Kℓ/日のし尿処理施設を増設した。本年度工事費３１,０００千円 ○ 既設のし尿処理施設５４Kℓ槽及び２７Kℓ槽をガス攪拌装置に改造するため計画して来たが本年度起債の決定が遅延したため、本年度完成できず、翌年度繰越明許とし繰越し、４３年９月完成見込みである。
	3. 上下水道費	17,154	17,154	100.0	○ 上水道事業特別会計　出資金　8,680　補助金　2,239 ○ 下水道事業　〃　繰出金　6,235
5. 労働費		4,386	3,718	84.8	
	1. 失業対策費	4,258	3,646	85.6	○ 市立才４小学校外柵工事 ○ 市道多摩平５１号線他多摩平地内砂利道の補修 ○ 市立才４小学校校庭整地工事を実施した。
	2. 労働諸費	128	72	55.5	
6. 農業費		32,938	32,658	99.1	○ 農地法諸申請に関する処理状況
	1. 農業費	32,938	32,658	99.1	

証明事務	登記事務	農事調定件数	国有農地管理事務	計
３７１	５７	７	１７２	６５７

○ 農地報償事務　受付件数　１２４件　認定件数　１２２件
○ 自立経営、企業経営実態調査及び自立経営育成におけるモデル農家の設置、水稲試作圃を設置した。
○ 稲作の二化メイ虫防除実施、土壌消毒、野そ駆除及び市内におけるアメリカシロヒトリ害虫防除の実施により効果を上げた。
○ 用水路の汚染化対策として各用水路の水質分析を実施し、稲作に対する管理面の指導、援助の実施につとめた。
○ 農業近代化資金の融資で近代化施設の推進につとめた。
○ 花井栽培（温室１６５m^2　２棟）及びそ菜栽培（１,６５０m^2　２団地）の施設推進をはかり、

歳　出

款	項	予算現額	決算額	執行率	施策成果及び予算執行の実績
					花卉、そ菜の集団化につとめ、農作物全般にわたり、オ１回日野市産業祭を実施した。 o　平山用水堰及び高幡用水路の改修工事を実施した。 o　畜舎の環境衛生対策の指導援助と、牛、豚、特に鶏のニューカッスル病の予防については万全を期し実施した。 o　農業共済事業特別会計へ補助金として1,270千円繰出した。
7. 商工費		22,941	21,841	95.2	
	1. 商工費	22,941	21,841	95.2	o　小口事業資金の貸付及びあらたに施行された厚生施設建設資金の貸付利用のＰＲを行なつた。 o　地方出身学卒者激励大会を実施し、中小企業従業員の定着指導につとめた。 o　商店コンクール及び計量器検査を実施した。 o　商工会に対して事業補助を行ない、中元大売出しについて全市統一大売出しを指導援助した。 o　オ１回日野観光まつりを実施し、観光資源のＰＲ、啓発をはかつた。
8. 土木費		315,135	266,099	84.4	
	1. 土木管理費	8,444	8,339	98.7	o　下万願寺１３号線土留擁護工事他１１件の道路補修、根川護岸工事他１３件の用排水路補修工事 o　補助１８号線他１件のガードレール工事、東仲田５号線他１０件の舗装補修工事、補助７号線他１件の側溝補修工事を実施した。 o　豊田８号線道路改修工事他３路線の道路改修　多摩平８号線他６０路線の舗装、オ１豊田荘地内側溝工事他７件の側溝新設工事を実施した。 o　補助１３号線他１件、設計及び測量を委託した。 o　上宿６号線橋梁補修他２件の補修工事を実施した。 o　滝合橋架設工事他５件の新設工事を実施した。 o　日本住宅公団百草団地進入路（補助１０号線）改修工事の実施
	2. 道路橋梁費	241,395	192,768	79.9	o　なお４４,４３８千円は翌年度繰越明許となる。 o　市内２３３ケ所に街路灯を新設し、市民の犯罪防止と利便の推進に努めた。
	3. 都市計画費	63,486	63,210	99.6	o　多摩平公園及び緑地の除草（４５,０００m^2）実施し、また、多摩平公園内に遊戯施設工事を実施。　ベンチ２６基　鉄棒９基　ジャングルジム７基を設置し、拡充整備した。 o　都市計画事業特別会計へ繰出した。４５,２７４千円 o　吹上団地地区外排水管の布設工事、１０４mを実施した。
	4. 住託費	1,810	1,782	98.5	o　高幡市営住宅に水道布設を実施した。
9. 消防費		54,050	53,423	98.8	
	1. 消防費	54,050	53,423	98.8	o　春・秋・冬の火災予防及び水防・防災訓練を実施し成果を上げた。 o　市内３ケ所に貯水槽を設置し、また水利標識を建設、施設の拡充をはかつた。 o　消防ポンプ車、小型動力ポンプ、それぞれ１台購入し、消防力の整備拡充につとめた。
10. 教育費		655,270	611,683	93.3	
	1. 教育総務費	33,202	32,687	98.5	o　教育委員会は、定例会１２回、臨時会２回会催し、５６議案を審議して教育の向上につとめた。 o　奨学資金は高校２２名、大学１５名に支給した。 o　幼・小・中教職員研修及び研究を実施し十分目的が達成した。

款	項	予算現額	決算額	執行率	施策成果及び予算執行の実績
					○ 本年度新設した教育相談室も内容の充実とともにその相談件数も相当数に上り、大いに利用され成果を見た。
	2. 小学校費	489,823	455,462	93.0	○ 6年生にスチール製机、椅子を購入し設備の拡充をはかつた。 ○ 臨海・林間学校その他行事は当初計画どおり実施され、それぞれの目的が達成できた。 ○ 科学センター・特殊学級に対する振興施策が十分なされ、著しい充実をみた。 ○ 学校全教室に照明器具の取付工事を行い、設備の充実をはかつた。 ○ 第5小学校屋内運動場の新築、第3小学校防音改築工事（一期工事繰越明許分）及び第二期工事の改築、4小・5小・潤徳小の仮設教室、6小防音工事（併行）それぞれ完成した。なお第二小防音改築工事は一部翌年に（繰越明許）繰越した。　繰越額　25,601千円 ○ 第8小学校（仮称）校地の買収を実施した。
	3. 中学校費	39,905	39,284	98.4	○ 管理運営に必要な経費は予定どおり執行し、成果をあげた。 ○ 林間学校その他の行事は計画どおり実施し、それぞれの目的が達成された。 ○ 第2中学校の仮設教室の新築を行い不足教室の解消をはかつた。
	4. 幼稚園費	18,054	17,937	99.4	幼稚園の管理運営に必要な経費は予定どおり執行し、幼児教育の成果をみた。
	5. 社会教育費	54,660	47,176	86.3	○ 少年教育 日野市子ども会連合会の結成を中心として、子ども会指導者講習会、ジュニアリーダー講習会を展開し、少年教育に大いに成果をあげた。 ○ 青年教育 青年サークル活動、青年組織の拡充強化を目的として、青年講座、青年指導者講習会を展開し、成果を上げた。 ○ 成人教育 家庭教育学級、婦人学級、生活学校、レコードコンサート、コーラス教室、成人式、文化祭等の事業を、市民の積極的参加のもとに実施し、自主的な社会教育の実現を寄与した。 ○ 基本的総合計画に基づき、社会教育、社会福祉の増進を目的とした小地区センターが新東光寺、多摩平3丁目地区とに建設され、住民の利用に供された。 ○ 公民館分館（平山地区センター）は本年度事業として施工したが完成が遅れたため事故繰越とした。 ○ 移動図書館 従来60ケ所の移動図書館駐車場を本年度は72ケ所に増設し、広く市民の要求にこたえた。この結果、貸出冊数は著しい伸長をみせ、年間216,222冊に達した。 ○ 分　館 7月より福祉センター中央会館内に図書室を開設し、図書12,000冊を常備し、日曜日の開館を実施したことなどから、一般成人の利用が目立つて増えている。高幡図書館、多摩平児童図書館の既設二分館とあわせ、年間図書貸出冊数165,068冊にいたつた。 ○ 学校配本 学校図書館の機能と市立図書館の機能の違いを明確にし加えて図書の整理作業から、現場教師を解放することを目標に、41年度来学校配本業務を行なつているが、図書館担当の教師に図書選択を依頼し、主として生活指導に役立てるよう読み物を収集し、これを提供

歳　出

款	項	予算現額	決算額	執行率	施策成果及び予算執行の実績
					することにより学校図書館が教材展開のための資料センター化することを意図した。本年度の配本冊数は1,449冊である。 ○ 視聴覚ライブラリー 視聴覚ライブラリーの規則化にともない教材用8㍉フイルムをはじめ、機材等も市立図書館の所管することとなつた。フイルム、スライドの貸出事務は団体を対象に市立図書館事務局において行い、8㍉フイルム243本、スライド30本の貸出をみた。紙芝居は各分館において個人を対象に貸出を行い、年間5,285組の利用をみた。
	6. 保健体育費	19,626	19,137	97.5	○ 本年度の社会体育活動は、その活動目的を地域体育活動の普及におき、市内各地域で全市民が誰れでも参加できるスポーツが行われることを目標として、1. 市民歩こう大会　2. ソフトボール大会、陸上競技大会、レクリエーション大会等が実施され、大きな成果を上げた。 ○ 市民皆泳を目指し、水泳初心者講習会が行われ、一般利用者41,000人とともに、多数の入場者でにぎわつた。 ○ 体育協会委託事業として、13種のスポーツ活動を実施し、市民が大いにスポーツに親しむことができた。
11. 災害復旧費		1	0	0	
	1. 農業施設災害復旧費	1	0	0	
12. 公債費		48,860	47,128	96.5	
	1. 公債費	48,860	47,128	96.5	
13. 諸支出金		1	0	0	
	1. 諸支出金	1	0	0	
14. 予備費		9,596	0	0	
	1. 予備費	9,596	0	0	
歳出合計		1,950,323	1,798,347	92.2	

都市計画事業特別会計

都市計画事業特別会計

歳入

款	項	予算現額	決算額	収入率	執行の実績
1. 繰入金		47,485	47,485	100.0	○ 一般会計より繰入
	1. 繰入金	47,485	47,485	100.0	
2. 国庫支出金		3,000	3,000	100.0	○ 平山台地区外都市下水路に対する補助金
	1. 国庫補助金	3,000	3,000	100.0	
3. 都支出金		3,000	3,000	100.0	○ 平山台地区外都市下水路に対する補助金
	1. 都補助金	3,000	3,000	100.0	
4. 市債		2,000	2,000	100.0	○ 平山台地区外都市下水路に対する市債
	1. 市債	2,000	2,000	100.0	
5. 繰越金		15,465	15,464	99.9	○ 前年度繰越金
	1. 前年度繰越金	15,465	15,464	99.9	
6. 諸収入		138,086	138,085	100.0	○ 予納金、新都市建設公社から　57,511 保留地処分金、千代田自動車ＫＫ　80,573
	1. 諸収入	138,086	138,085	100.0	
歳入合計		209,036	209,033	100.0	

歳　出

款	項	予算現額	決算額	執行率	施策の成果及び予算執行の実績
1. 都市計画費		209,036	195,904	93.7	
	1. 区画整理費	185,695	184,130	99.2	○ 神明上土地区画整理事業委託料　70,911千円 ○ 平山台土地区画整理事業委託料　68,436千円 ○ 平山台土地区画整理事業にともなう都市計画街路の築造　2, 2, 6号線　137m 2, 2, 7号線　517m及び区画街路築造4,269m、整理工事99,295m²、家屋移転7件 ○ 神明上土地区画整理事業にともなう都市計画街路の築造1,184m、水路築造330.6m（2, 2, 3号線内）、家屋の移転2件 ○ 四ツ谷下土地区画整理事業にともなう区画街路築造204m、水路築造385m ○ 平山台地区外都市下水路の排水管埋設工事 φ2100mm　ℓ＝8816m
	2. 都市下水路費	23,341	11,774	50.4	
2 予備費		0	0	0	
	1 予備費	0	0	0	
歳出合計		209,036	195,904	93.7	

国民健康保険事業特別会計

国民健康保険事業特別会計

歳入

款	項	予算現額	決算額	収入率
1. 国民健康保険税		41,650	43,117	103.5
	1. 国民健康保険税	41,650	43,117	103.5
2. 使用料及び手数料		3	4	133.3
	1. 手数料	3	4	133.3
3. 国庫支出金		70,443	70,386	99.9
	1. 国庫負担金	68,567	68,688	100.2
	2. 国庫補助金	1,876	1,698	90.5
4. 都支出金		3,399	4,380	128.9
	1. 都補助金	3,399	4,380	128.9
5. 繰入金		18,661	18,661	100.0
	1. 他会計繰入金	18,661	18,661	100.0
6. 繰越金		54	54	100.0
	1. 繰越金	54	54	100.0
7. 諸収入		555	698	125.8
	1. 延滞金及び過料	202	275	135.6
	2. 預金利子	150	202	134.7
	3. 雑入	203	221	108.4
歳入合計		134,765	137,299	101.9

執行の実績

月別保険税の収入状況　（単位 千円）

月別	現年度分	滞納繰越分	月別	現年度分	滞納繰越分
4	991	0	11	4,398	381
5	2,475	0	12	7,732	857
6	1,628	283	1	2,429	257
7	1,326	515	2	2,888	240
8	1,687	766	3	3,419	342
9	1,642	456	4	2,446	238
10	3,644	464	5	1,136	477

- 督促手数料　358件
- 事務費負担金　療養給付費負担金
- 保健婦補助金　助産婦補助金　調整交付金　特別療養給付費補助金
- 事務費補助金　給付費補助金　保健婦補助金
- 一般会計より補助金として繰入
- 前年度より繰越金
- 不当利得　64件　第三者行為による損害賠償金

歳　出

款	項	予算現額	決算額	執行率
1. 総　務　費		10,632	10,539	99.1
	1. 総務管理費	8,849	8,782	99.2
	2. 徴　税　費	1,783	1,758	98.5
2. 保険給付費		120,353	120,353	100.0
	1. 療養諸費	119,156	119,156	100.0
	2. 助　産　費	951	951	100.0
	3. 葬　祭　費	246	246	100.0
3. 保健施設費		3,614	3,603	99.7
	1. 保健施設費	3,614	3,603	99.7

施策成果及び予算執行の実績

- ○ 人事院勧告に基づく給与の改定及び保検税の賦課徴収事務移管により人件費が大巾に増加したが、税の滞納整理につとめ、昨年以上の実績をあげた。
- ○ 健康家庭１１６世帯　　高令者２２人の表彰を行なつた。
- ○ 納税貯蓄組合補助　７２０世帯

- ○ 療養給付費は自然増に加えて、１２月から医療費の改訂、あるいは流感の発生により、保険者負担分は前年度より次表のとおり増加したが、被保険者に対する保障の役目は果された。

区　分	４２年度	４１年度	前年対比	
			増減額	増減率
世帯数(年間平均)	4,377	3,882	495	12.8%
被保険者数(〃)	14,027	12,898	1,129	8.8
１件当り費用額	2,687	2,453	234	9.5
受　診　率	452.3%	427.7%	24.6%	5.7
受診件数	63,438	55,174	8,264	15.0
費　用　額	170,473,015	135,341,045	35,131,970	26.0
結核予防法等負担分	1,940,342	2,156,593	△ 216,251	△10.0
保険者負担分	118,298,740	93,549,915	24,748825	26.5
１世帯当り	27,027	24,476	2,551	10.4
１人当り	8,434	7,253	1,181	16.3

- ○ 療養費　７１件
- ○ 助産費　３１７件
- ○ 葬祭費　８２件

- ○ 保健相談（乳幼児の保育、成人病、妊婦）家族計画、未熟児等の指導を福祉センター相談室、家庭訪問で、また、衛生教育として母親学級を開催し、妊産婦の指導を積極的に行なつた。

相談（相談室）		家庭訪問		その他	
種別	件数	種別	件数	種別	件数
乳幼児	5,719	乳幼児	82	衛生教育	2,856
妊産婦	1,171	妊産婦	52	集団検診	134
成人	762	成人	75	予防接種	300
家族計画	4,499	結核	1		
		未熟児	6		
		家族計画	69		
		その他	63		
計	12,151	計	348	計	3,290

歳　出

款	項	予算現額	決算額	執行率	施策の成果及び予算執行の実績
4. 公　債　費		1	0	0	
	1. 公　債　費	1	0	0	
5. 諸　支　出　金		150	130	86.7	○ 保険税過誤納還付金　１２３件
	1. 償還金及び還付金	150	130	86.7	○ 国都支出金返還金　　２件
6. 予　備　費		15	0	0	
	1. 予　備　費	15	0	0	
歳　出　合　計		134,765	134,625	99.9	

下水道事業特別会計

歳入

下水道事業特別会計

款	項	予算現額	決算額	収入率
1. 使用料及び手数料		10,269	10,182	99.1
	1. 使用料	10,251	10,153	99.0
	2. 手数料	18	29	155.6
2. 繰入金		6,235	6,235	100.0
	1. 繰入金	6,235	6,235	100.0
3. 諸収入		125	128	101.6
	1. 預金利子	50	54	106.0
	2. 雑入	75	74	98.7
4. 繰越金		3,542	3,543	100.0
	1. 繰越金	3,542	3,543	100.0
歳入合計		20,171	20,088	100.0

歳出

款	項	予算現額	決算額	執行率
1. 下水道費		19,895	19,789	99.5
	1. 下水道費	19,895	19,789	99.5
2. 予備費		276	0	—
	1. 予備費	276	0	—
歳出合計		20,171	19,789	98.1

執行の実績

○ 収入等の状況

区分	昭和42年度	昭和41年度	比較 増減額	比較 増減率
使用料及び手数料	10,182	8,799	1,383	115.7%
その他	9,906	5,437	4,469	182.1
処理量1 m^3 当り料金	14.03円	10.07円	3.96円	139.3

○ 一般会計より繰入れ

○ 前年繰越金

施策の成果及び予算執行の実績

区分	昭和42年度	昭和41年度	比較 増減額	比較 増減率
処理人口	18,376	16,474	1,902	111.5%
処理戸数	4,650	4,521	129	102.8

1日平均処理量　3,921 m^3
年間総処理量　1,431,165 m^3
処理量1 m^3 当り原価　13.82円

○ 地方債年度末残額　21,246千円

病院事業特別会計

病院事業特別会計

歳入

款	項	予算現額	決算額	収入率
1. 診療収入	1. 入院収入	80,892	65,742	81.2
	2. 外来収入	66,084	60,652	91.8
	3. 受託診療収入	1,750	610	34.9
2. 使用料及び手数料	1. 使用料	6,908	4,866	70.4
	2. 手数料	460	453	98.3
3. 繰入金	1. 繰入金	49,906	49,906	100.0
4. 繰越金	1. 繰越金	1	0	0
5. 諸収入	1. 給食料	2,490	1,724	69.2
	2. 預金利子	244	122	50.0
	3. 雑入	976	1,025	105.0
6. 国都支出金	1. 国都支出金	1	0	0
歳入	合計	209,712	185,102	88.3

執行の実績

入院				外来			
延患者数	一日平均患者数	患者数前年比	収入前年比	延患者数	一日平均患者数	患者数前年比	収入前年比
人 30,793	人 84	% 135.8	% 134.4	人 81,224	人 273.	% 123.4	% 130.6

○ 前年度実質赤字42,000千円を繰上充用したため、本年度一般会計より補填として、42,000千円、その他7,906千円 計49,906千円の繰入を行つた。

○ 昨年度の診療収入を比較すると31,640千円増と順調な伸びを示しているが、予算見積が過大であつたため収入率では相当の減を見た。

なお本年度赤字 △17,703千円であるが、薬品等棚卸資産を差引くと実質赤字は12,731千円となる。

歳出

款	項	予算現額	決算額	執行率
1. 総務費	1. 職員費	77,596	74,746	96.3
	2. 管理運営費	19,864	19,146	96.4
	3. 研究費	638	494	77.4
2. 医業費	1. 医業費	48,331	48,060	99.4
	2. 給食費	6,418	4,766	74.2
3. 施設費	1. 施設整備費	3,823	3,346	87.5
4. 公債費	1. 公債費	11,742	11,047	94.1
5. 諸支出金	1. 繰上充用金	41,200	41,200	100.0
6. 予備費	1. 予備費	100	0	0
歳出	合計	209,712	202,805	96.7

施策の成果及び予算執行の実績

○ 歳出総額のうち施設整備費、公債費、諸支出金を資本的支出として除き、残りの経営支出について全経費との構成を比較すると下表のとおりである。

項目	所要額	比率	事業収入100円に対する経費
人件費	74,746千円	50.8	55.3円
医薬品費	44,052	29.9	32.6〃
機械及び材料費	4,008	2.7	3.0〃
給食材料費	4,766	3.2	3.5〃
その他経費	19,640	13.4	14.5〃
計	147,212	100.0	108.9〃